

いっばんさいだんほうじんほんとうおんがくかいしよぞく
一般財団法人日本当道音楽会所属

そつきよくことわかい

箏曲古都和会

昭和55年入会

◆設立(昭和49年)

阿南市那賀川町・地元箏・三絃・長唄を教える田中古都夕が、在住。当時のP・T・A芸能部・農協婦人部の邦楽の愛好者が集まり、師事し発足。

◆代表者

たなかことゆつ

田中古都夕 (昭和49年～平成16年逝去)



にきことふう

仁木古都風 (平成16年～平成29年)



よしざきゆか

吉崎夕華 (平成29年～現在)



◆邦楽大会出演の記録

- 第13回 「京鹿の子娘道成寺」
- 第14回 「京鹿の子娘道成寺」
- 第17回 「越後獅子変奏曲」
- 第24回 「老松」
- 第25回 「荒城の月変奏曲」
- 第26回 「うず潮」「四国路」「越後獅子」
- 第29回 「編曲長唄越後獅子」
- 第30回 「編曲越後獅子」(三曲合同)
- 第32回 「茶音頭」
- 第33回 「虫の音の手事」「水と踊りの街郡上」
- 第34回 「北海民謡調」
- 第36回 「編曲春の海」「編曲越後獅子」
- 第37回 「編曲六段の調」
- 第38回 「水と踊りの街郡上」
- 第39回 「四重協奏曲阿波」
- 第40回 「晩秋」「夢はマーチに乗って」
- 第41回 「八千代獅子」
- 第42回 「砂漠の幻想」
- 第44回 「追分に寄せる幻想曲」
- 第48回 「京鹿の子娘道成寺」「北海民謡調」
- 第49回 子ども・学生の部「雪はな」
- 第50回 「六段の調」「やぐら」

◆受賞の記録

昭和62年 徳島県芸術祭新人賞
平成元年 徳島県芸術祭優秀賞

◆会派について

日本当道音楽会は、光孝天皇の弟親王が失明された折、詩・歌・管弦の道を極められ「是、我が当道」と仰せられたのが語源とされている。

明治37年7月、日本当道音楽会設立

久我家が総裁(大阪関目)

明治37年11月 徳島県支部発足

初代支部長 福島ウノ

平成15年 百周年を迎え大演奏会を開催

◆稽古場

仁木古都風

阿南市那賀川町芳崎450

吉崎夕華

阿南市富岡町東仲町319

宮武古都浩

阿南市長生町西方449

(吉崎夕華)



平成15年5月18日「日本当道音楽會会徳島支部創立百周年記念 箏曲演奏会」



平成23年5月29日「古都和会30周年記念箏曲長唄演奏会」コスモホール



「平成29年初弾会」
毎年1月に全員そろって
和気あいあいと得意の曲を演奏して
楽しく一日を過ごします。



「古都和会30周年記念演奏会」
「琉球民謡による組曲」の演奏風景